

方針と重点	市の基本施策	学校の教育目標	資質・能力を育てたい	基本施策との関わり	本年度新たな学校の重点	具体的な実践内容または観点 (手立てとしてどうか、または達成度かどうか)	評価 A S D	分析と改善点
方針・重点 ・持続可能な社会を創造する資質・能力を身に付け、学び続ける子の育成 ・郷土教育・キャリア教育・ICT教育・プレゼン教育	⑤安全・安心で快適な学校環境の整備 ④DXをとり入れた教育の推進 ③学校・地域・関係団体等との協働による郷土教育の推進 ②こどもの自己実現を支える教育の推進 ①豊かな心、健やかな体、確かな学力を育み、生きて働く力を身に付ける教育の推進	豊かな人間性 たくましい実践力 ◇きびしく ◇あたたく ◇ねばり強く	主体的に 考え、伝え、行動する	元気に登校笑顔で下校できる学校 誰ひとりとして寂しい思いをしない学校	① 考えを表現できる生徒の育成	・単元や課題、対話や議論の場、自己の高まりを実感できる場を工夫して設定し、生徒が主体的に表現できる授業づくりをする。(授業が分かる80%以上)		
					④ 集団を育てながら個を見つめさせる指導 ⑤ DXを取り入れた教育の推進	・三者懇談等で、自分の取り組みををタブレットにまとめ、他者に伝える機会をもつ。(タブレットを有効に活用できた85%以上) ・GoodJobカードを活用し、他者のよさを認めながら、集団の絆を深める指導をする。 ・「なりたい自分」を描き、節目ごとに振り返りながら個を鍛える指導をする。(将来の夢や目標をもつ80%)		
					① 「やりたい」を大切にした生徒会活動 ②	・生徒が必然性をもって東魂祭、東萌祭、東考祭等を運営できるよう働きかける。 ・自分たちの生活を自分たちで見直し創り出す生徒会活動を推進する。(生徒会活動に主体的に取り組めた85%以上)		
					② 個として尊重され、自分らしく生活できる居場所づくり ⑤	・生教委員会を定期で行い、居場所づくりに努める。 ・レジリエンスを育む指導、自己肯定感の醸成、ぎふ命の教育の推進を行う。(自分にはよいところがある80%以上) ・心の健康観察の結果を注視し、適宜生徒の声を聞く。 ・教育相談等、一人一人との対話を大切にし、きびしくあたたくねばり強く指導する。(困ったら学校にいる大人に相談できる80%以上)		
					② 保護者との連携	・懇談等を通して生徒の個性を理解し、適度抵抗のある取り組みを保護者と考え、指導にあたる。 ・スマートホンの使い方や交通安全等、生活習慣を見直せる提案をする。(学校と連携できている80%)		
				地域と共にある学校	② 節目を生かした教育活動の推進 ③	・創立50周年記念を生徒が主体となって運営できるよう働きかける。 ・まちづくり協議会やPTAと協働し、50周年を祝うとともに持続可能な地域連携を目指す。		
					① 郷土の未来を語れる生徒の育成 ③	・地域の未来を担う一人として、町内会やまちづくり協議会が主催する行事に協働し、「郷土の未来を語る会」において、未来について語れるよう働きかける。(地域や社会をよくするために何かしたい80%以上)		
					⑤ 社会に認められる教職員の資質向上と職務の適正化	・時間外勤務が月45時間以内の職員を5割以下にする。 ・勤務時間内の会議の位置づけ、退校と下校時刻を同一にする。 ・コンプライアンス研修、ストレスチェックを充実させる。		

学校運営協議会における主な評価内容

- ・学校経営構想にある「学びづくり」「生活づくり」「仲間づくり」にバランスよく取り組み、資質能力を身につけさせたい。
- ・「郷土の未来を語る会」の取り組みのように地域とのつながる活動を大切にしたい。
- ・生徒が元気よく活動する姿が見られる。今後もこの姿を大切にして指導してほしい。